



1 **ジーンズ像** 区役所中杉通り側に建てられた佐藤忠良作の平和都市宣言記念像です。青梅街道側には津田裕子作の「お誕生日おめでとう」像もあります。



4 **五市市街道** 新高円寺駅付近で青梅街道と分岐してあきる野市を結ぶ街道で、江戸時代に薪炭・農産物の運搬や小金井桜の花見に使われました。



6 **釣り堀** 杉並区に二つある釣り堀の一つ。水田を掘ってつくられた池で、コイやフナ釣りを楽しめます。池の真ん中で大きなサメが口を開けています。



10 **杉並区立郷土博物館** 旧石器時代から現在までの歴史や人々の生活・文化を調査・研究して展示しています。江戸時代の長屋門と古民家に移築されています。



14 **富士の見える道** 五日市街道が直線的に伸びる方向と、富士山の見える方向とが一致しているため、長い範囲にわたる道の真ん中に富士山が見えます。



23 **親水施設(済美公園)** 善福寺川の親水護岸は、川の近くまで降りられる構造になっており、水辺を身近に感じることができます。



2 **天桂寺** 慶長年間(1596~1614)の開創と伝えられ、杉並の名の由来である杉並木を青梅街道に植えたと言われる岡部一族の墓があります。



5 **復元住居** 方南峰遺跡で発掘された古墳時代後期の住居跡をモデルに復元されました。その横には松ノ木遺跡の古墳時代の住居跡が保存・展示されています。



7 **和田堀公園** 善福寺川両岸に広がる26万㎡に及ぶ都立公園です。二つの島のある和田堀池の周辺に鳥が多く棲み、まれにカワセミも見ることができます。



11 **荒玉水道道路** 杉並区梅里から世田谷区喜多見にいたる約9kmの直線道路です。地下に水道管が埋設されており、車両の重量制限のある特例都道です。



22 **熊野橋** 善福寺川に架かる橋梁です。カワセミをモチーフにした鮮やかなモザイクタイルが楽しめます。



24 **済美山自然林** 和田堀公園内にあり、かつて薪や炭が生産されたコナラやクヌギの雑木林がそのまま保全され、鳥や昆虫が多く棲む地域となっています。

まちを楽しく歩くために



交通ルールを守って安全に気を付けて歩きましょう。

車の多い道を渡るときは、遠回りになっても信号や横断歩道のある交差点で渡りましょう。

立入り禁止の場所や私有地・個人宅には、入らないようにしましょう。

● 施設一覧 休館日及び受付時間は、各施設へお問合せください

杉並区役所	〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 03-3312-2111
高円寺地域区民センター 社会教育センター (建物名:セシオン杉並)	〒166-0011 杉並区梅里1-22-32 03-3317-6611
梅里区民集会所	〒166-0011 杉並区梅里2-34-20 03-3317-3310
和田区民集会所	〒166-0012 杉並区和田2-31-21 03-5340-6272
郷土博物館	〒168-0061 杉並区大宮1-20-8 03-3317-0841
蚕糸の森公園運動場	〒166-0012 杉並区和田3-55-49 03-3318-8763
松ノ木運動場	〒166-0014 杉並区松ノ木1-3-22 03-3311-7410
和田堀公園野球場	〒168-0061 杉並区大宮1-6
和田堀調節池 壁打ち庭球練習場	〒168-0061 杉並区大宮1-20
杉並第十小学校温水プール	〒166-0012 杉並区和田3-55-49 03-3318-8763
高円寺体育館	〒166-0003 杉並区高円寺南2-36-31 03-3312-0313
高円寺図書館	〒166-0003 杉並区高円寺南2-36-25 03-3316-2421
成田図書館	〒166-0015 杉並区成田東3-28-5 03-3317-0341
高円寺区民事務所	〒166-0011 杉並区梅里1-22-32 セシオン杉並1階 03-3317-6560

杉並区役所 都市整備部市街地整備課
〒166-8570 阿佐谷南1丁目15番1号
☎ 03-3312-2111 (代表)
URL <https://www.city.suginami.tokyo.jp/>
© SUGINAMI CITY

2025.11 改版

知ろう歩こうみどりの都市すぎなみ

ある景観あるまちマップ



25 **大宮タ日が丘広場**
豊かなみどりが残る水辺や水路跡にも親しめるこの地域で、古い歴史をもつお寺・神社や雑木林の原風景を楽しみましょう。



土地のなりたち



9 **和田堀公園野球場(調節池)**
この地域には善福寺川が蛇行しながら東流して、中野区との区境で神田川に合流しています。かつて流域には水田が広がっており、洪水時に遊水地の役割を果たしていました。現在、東側の流域は和田堀公園を中心としたみどりが広がっており、上流の善福寺川緑地を含め風致地区に指定されています。付近の野球場やテニスコートには、洪水時の調節池に活用されているところもあり、善福寺川側に横長の大きな取水口が設置されています。

この地域には善福寺川が蛇行しながら東流して、中野区との区境で神田川に合流しています。かつて流域には水田が広がっており、洪水時に遊水地の役割を果たしていました。現在、東側の流域は和田堀公園を中心としたみどりが広がっており、上流の善福寺川緑地を含め風致地区に指定されています。付近の野球場やテニスコートには、洪水時の調節池に活用されているところもあり、善福寺川側に横長の大きな取水口が設置されています。

地域の歴史

善福寺川沿いの台地には、旧石器時代からの多くの遺跡が残されており、古くから人々が生活を営んでいました。鎌倉・室町時代にはこの地域に村が存在していたことが確認されています。江戸時代には元和年間(1615~1624)に妙法寺が建立されて、「厄除け祖師」として有名になり、浅草の浅草寺と並ぶほどの人気でした。江戸から青梅街道の鍋屋横丁を通る堀之内道・妙法寺道と呼ばれる参道がつくられ大変賑わいました。明治時代に入ると甲武鉄道(現中央線)の中野駅から近くて便利な新参道が開かれ、参詣人を一層増やしました。明治時代以降、都心の区画整理に伴い多くの寺院が妙法寺周辺に移転してきました。境内の広い妙法寺や真盛寺を除いて、その多くは戦災により焼失して戦後再建されました。



19 妙法寺参詣道

みどり豊かな
住まいのみやこ

中面の地図の番号と照らし合わせてね。



15 **真盛寺** 寛永8年(1631)の建立。大正11年に移転してきました。広い境内林と細川旧大名下屋敷(区有形文化財)を有しています。



18 **和田商店街** 妙法寺の堀之内道につくられた商店街の一つです。「街の力を助け合い事業」で第12回東京商店街グランプリ(平成28年)を獲得しました。



21 **堀ノ内熊野神社** 旧堀ノ内村の鎮守です。総檜造りの社殿は安政4年(1857)の銘があり、石の鳥居は区内最古、狛犬石像は4番目に古いものです。



27 **蚕糸の森公園** 昭和55年に筑波に移転した蚕糸試験場跡地につくられた公園で、旧正門・旧守衛所や桑の木などにその面影を残しています。



29 **杉並能楽堂** 明治43年(1910)に本郷弓町に創建し、昭和4年(1929)に現在地に移築再建された都内で二番目に古い能楽堂です。※内部は見学できません。



13 **善福寺川取水施設** 妙正寺川から神田川までの環七通りの地下約50mに、豪雨時に川の水を54万㎡貯留できる調節池があり、その取水施設です。



17 **妙法寺** 英国人コンドル設計の鉄門は国の重要文化財であり、祖師堂・書院・仁王門は都の有形文化財です。梵鐘をはじめ区の有形文化財も数多くあります。



20 **大聖堂** 立正佼成会の本部です。みどりあふれる庭では、夏にはハスの花も楽しめます。周囲には関連する特徴的な施設が並んでいます。



26 **高円寺の寺町** 明治末期から大正にかけて7つの寺院が移転してきました。江戸時代の建物や境内林もあり、静かな寺町となっています。



28 **小沢川跡の遊歩道** 小沢川は真盛寺の新鏡ヶ池やその付近を水源とし、東に流れて神田川に合流する小さな川です。現在は暗渠化され遊歩道になっています。



31 **神田川・善福寺川合流点** 写真の左を流れる神田川に、右から善福寺川が流れ込んでいます。

